

**水産物の産地水揚量・卸売価格、輸出入
および家計消費の月別動向について(月報)**

平成20年2月版

平成20年4月

水産庁漁政部企画課

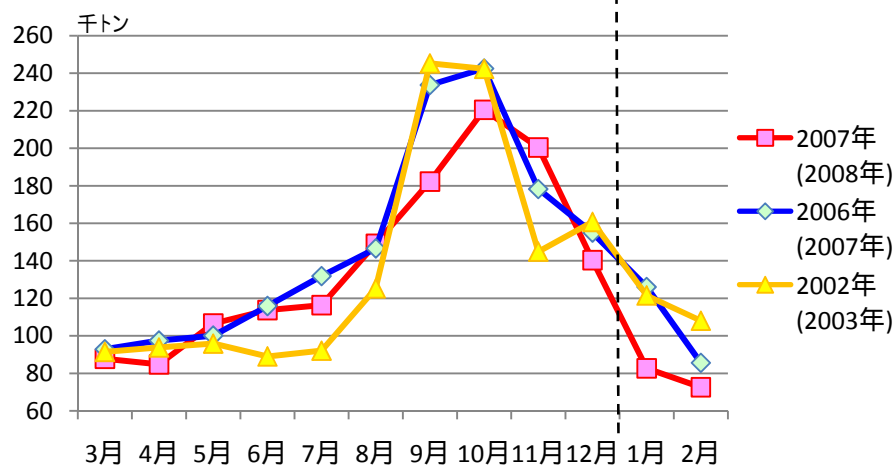
1 産地水産物水揚量・魚価の動向

2008年2月の水産物の産地水揚量は前年同月と比べ15.2%減少し、平均産地卸売価格は15.8%増加。

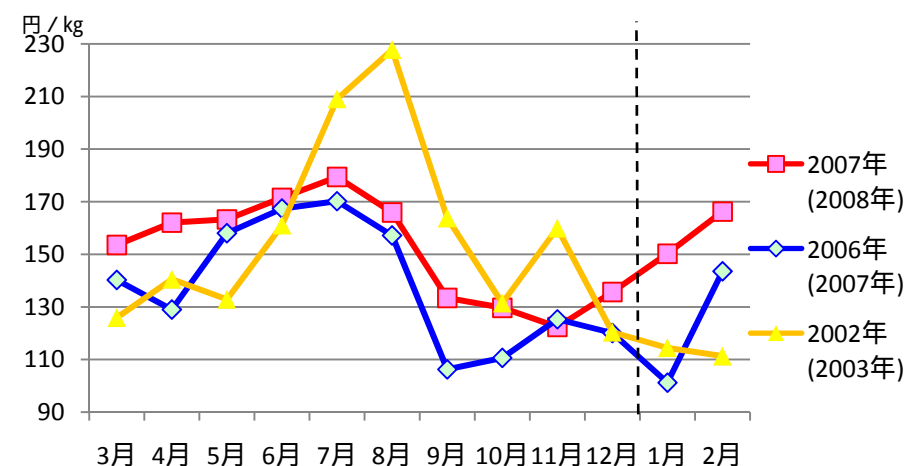
前年同月と比べてくろまぐろ・みなみまぐろ、きはだ、さんま等の水揚量が大きく増加(累月ベース)し、まいわし、さば類、するめいか(遠洋)等は減少。

前年同月と比べてまいわし、かたくちいわし、さば類の卸売価格が上昇し、かつお(生鮮)、さんま、するめいか等は価格が低下。

産地水産物水揚量の推移



産地水産物平均卸売価格の推移



		H19計	H20.1	H19.2	H20累計
水揚量	数量(千トン)	1,682	83	73	155
	前年同月比	0.9%	-34.4%	-15.2%	-26.7%
	2003年同月比	7.5%	-32.0%	-32.8%	-32.4%

		H19平均	H20.1	H19.2	H20平均
平均産地卸売価格	価格(円/kg)	144	150	166	158
	前年同月比	7.3%	48.4%	15.8%	29.3%
	2003年同月比	-5.2%	31.3%	49.3%	40.2%

出典：農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

- 注：1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成18年度の年間水揚量(1668千トン)の総生産量(5669千トン、概算値)に対する割合は約29%である。
- 3) 2002年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の については、2002年合計値との比較である。

(参考)魚種別の累計水揚量・卸売価格

品目	累積の上場水揚量 (t)			累積の平均卸売価格 (1kg当たり円)		
	平成20年 1月～2月	19年 1月～2月	対前年 同期比	平成20年 1月～2月	19年 1月～2月	対前年 同期比
			%			%
まぐろ(生鮮) 1	22	10	220	4 972	5 885	84
" (冷凍) 2	148	90	164	3 556	2 102	169
びんなが(生鮮) 3	5 022	5 621	89	356	339	105
" (冷凍) 4	364	289	126	302	283	107
めばち(生鮮) 5	1 116	1 231	91	1 249	1 209	103
" (冷凍) 6	3 305	2 969	111	780	748	104
きはだ(生鮮) 7	604	377	160	1 063	866	123
" (冷凍) 8	1 580	1 176	134	501	501	100
かつお(生鮮) 9	1 193	908	131	345	461	75
" (冷凍) 10	31 137	37 558	83	184	134	137
まいわし 11	479	12 216	4	172	72	239
うるめいわし 12	1 735	1 153	150	77	71	108
かたくちいわし 13	22 992	18 991	121	67	32	209
まあじ 14	11 161	14 424	77	191	156	122
むろあじ 15	8 799	4 233	208	92	103	89
さば類 16	35 759	79 988	45	104	69	151
さんま 17	224	12	1 867	61	99	62
ほっけ 18	23 024	21 157	109	33	37	89
するめいか(生鮮) 19	6 137	4 008	153	151	207	73
" (冷凍、遠洋) 20	-	389	-	-	180	-
" (冷凍、近海) 21	2 071	4 863	43	209	254	82

資料:農林水産省「産地水産物流通統計」

注:1)平成19年1月分調査より調査区の見直しを行った。なお、「対前年同期比」は、平成18年より引き
続き調査を行っている調査区のみで算出している。

2)「まぐろ」とは、くろまぐろ及びみなみまぐろの合計である。

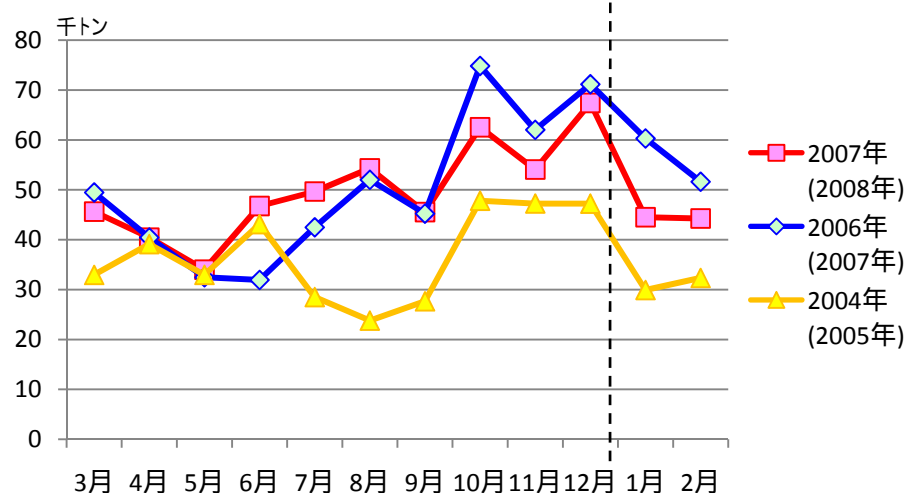
3 - 水産物輸出量・金額の動向

2008年2月の水産物の輸出量は前年同月と比べ14.3%減少し、輸出金額(真珠を除く)は前年同月比で10.9%減少した。

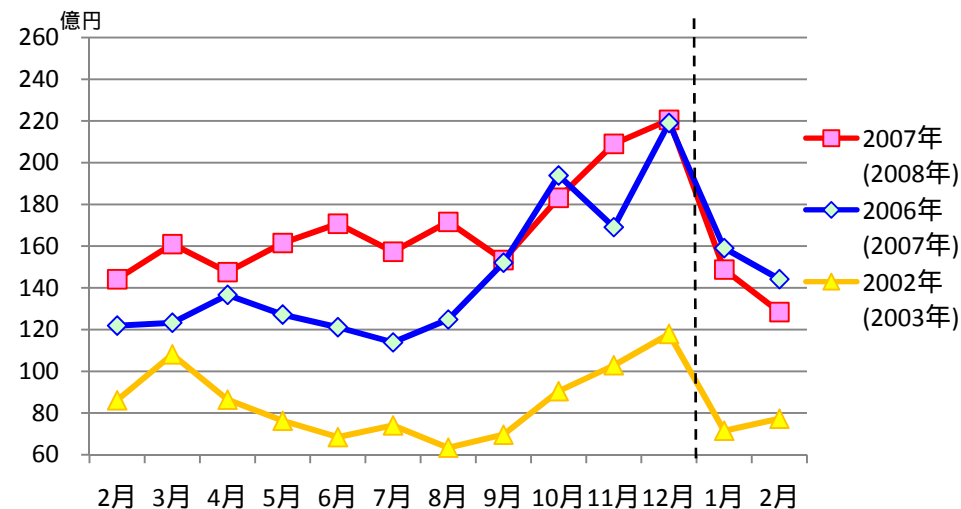
品目別輸出量は前年同月に比べさんま、かつお類、いかで大きく増加し、さば、すけとうだら等で減少。

品目別輸出金額は前年同月に比べほたて貝、かつお類、さんま等が大きく増加し、さば、すけとうだら、乾燥なまこで減少。

水産物輸出量の推移



水産物輸出金額の推移



		H19計	H20.1	H20.2	H20累計
輸出	数量(千トン)	612.2	44.5	44.3	88.7
	前年同月比	1.4%	-26.2%	-14.3%	-20.7%
	2005年同月比	44.3%	48.8%	36.9%	42.6%

		H19計	H20.1	H20.2	H20累計
輸出	金額(億円)	2,039	149	128	277
	前年同月比	19.7%	-6.5%	-10.9%	-8.6%
	2003年同月比	97.4%	108.1%	66.2%	86.3%

資料:農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注:1) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

2) 輸出量については、2003年以前のデータがないため2004(2005年)との比較である。

3) については、2004年合計値との比較である。

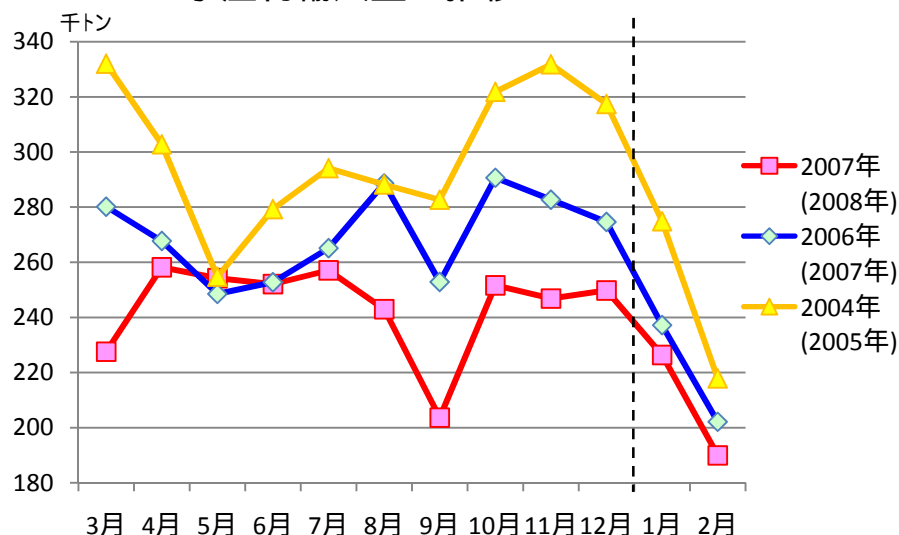
3 - 水産物輸入量・金額の動向

2008年2月の水産物の輸入数量は前年同月と比べ6.0%減少し、輸入金額(真珠を除く)は前年同月比で3.9%減少した。

品目別輸入数量は前年同月に比べえび、さば、あじで増加し、まぐろ・かじき類、えび調製品等で減少。

品目別輸入金額は前年同月に比べまぐろ・かじき類、いか等で大きく増加し、さけ・ます、うなぎ調製品、かにで減少。

水産物輸入量の推移



水産物輸入金額の推移



		H19計	H20.1	H20.2	H20累計
輸入	数量(千トン)	2,884	226	190	416
	前年同月比	-8.4%	-4.6%	-6.0%	-5.2%
	2005年同月比	-17.3%	-17.7%	-12.8%	-15.5%

		H19計	H20.1	H20.2	H20累計
輸入	金額(億円)	15,870	1,218	1,094	2,312
	前年同月比	-4.3%	-3.4%	-3.9%	-3.6%
	2003年同月比	-8.3%	2.2%	7.0%	4.4%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

- 注: 1) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。
 2) 輸出品については、2003年以前のデータがないため2004(2005年)との比較である。
 3) については、2004年合計値との比較である。

(参考) 品目別の累計輸出入数量

輸出量(千トン)				輸入量(千トン)			
品目	平成20年 1~2月	平成19年 1~2月	前年 同月比	品目	平成20年 1~2月	平成19年 1~2月	前年 同月比
さば(冷蔵・冷凍)	17.26	44.07	-60.8%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	55.69	61.93	-4.8%
さんま (冷凍)	12.88	2.76	366%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	39.24	36.79	-8.4%
すけとうだら (生鮮・冷凍・冷蔵)	10.25	21.02	-51.3%	えび (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	30.40	28.41	131.7%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	8.93	7.53	18%	魚粉	29.93	49.40	4.3%
かつお類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	8.36	3.34	150.3%	さば (生鮮・冷凍・冷蔵)	20.79	8.94	20.2%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	7.21	1.18	512%	いか (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	13.22	12.80	-1.2%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	3.67	4.43	-17.0%	あじ (冷凍)	11.94	19.34	69.8%
たら (生鮮・冷凍・冷蔵。 すけとうだらを除く。)	1.55	2.09	-25.7%	えび (調製)	10.65	10.30	-15.5%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	1.40	1.24	13%	たら (生鮮・冷凍・冷蔵。 すけとうだらを除く。)	7.33	7.54	-7.2%
ほたて貝 (生鮮・冷凍・冷蔵・ 塩蔵・乾燥)	1.31	0.64	104.3%	たこ (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	7.29	5.21	-14.3%

資料:農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注:1)本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

2)「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

(参考) 品目別の累計輸出入金額

輸出金額(億円)				輸入金額(億円)			
品目	平成20年 1~2月	平成19年 1~2月	前年 同月比	品目	平成20年 1~2月	平成19年 1~2月	前年 同月比
真珠	55.68	38.27	45.5%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	421.8	345.3	22.2%
貝柱 (調製品)	18.30	16.25	12.6%	えび (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	284.1	299.3	-5.1%
さば (冷蔵・冷凍)	18.21	35.84	-49.2%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	255.1	354.4	-28.0%
すけとうだら (生鮮・冷蔵・冷凍)	18.04	33.17	-45.6%	えび(調製品)	88.92	95.61	-7.0%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	17.74	18.18	-2.4%	うなぎ (調製品)	72.11	108.68	-33.6%
ほたて貝 (生鮮・冷蔵・冷凍・塩蔵・乾燥)	16.68	9.21	81.1%	たこ (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	62.15	74.48	-17%
乾燥なまこ (調整)	16.15	21.07	-23.4%	いか (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	56.26	33.59	67.5%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	13.27	14.88	-10.8%	さば (生鮮・冷凍・冷蔵)	52.01	25.13	107.0%
かつお類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	11.69	3.56	228.7%	かに (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	51.00	63.97	-20.3%
さんま (冷凍)	10.49	2.44	330.3%	うなぎ (稚魚)	48.98	0.22	21811.0%

資料:農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

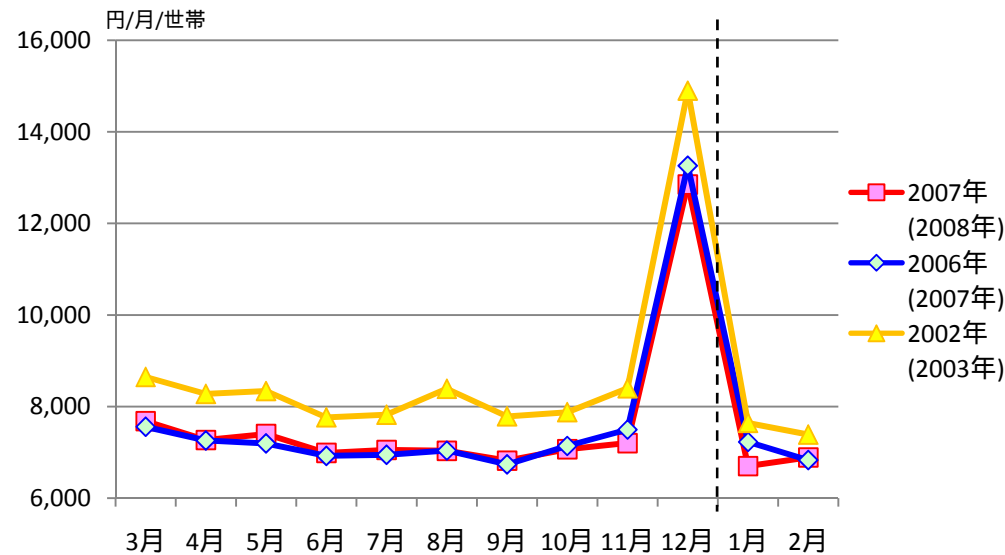
注:1)本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

2)「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

5 魚介類の家計消費の動向

2008年2月の魚介類1世帯1月あたり支出金額は前年同月と比べ0.8%増加。
2007年同月と比べ、さけ、たい、かき等の支出が増加。いわし、かつお、かに、しじみ等の支出は減少。

魚介類1世帯1月あたり支出金額の推移(単月ベース)



		H19計	H20.1	H19.2	H20累計
魚介類支出金額	金額(円/月/世帯)	91,421	6,700	6,888	13,588
	前年同月比	-0.1%	-7.3%	0.8%	-3.3%
	2003同月比	-12.3%	-12.3%	-6.8%	-9.6%

資料:総務省「家計調査報告」

- 注: 1) 本統計は、全国の農林漁家を除く二人以上の8076世帯を対象とするサンプル調査の結果を集計したものである。
2) 魚介類は、生鮮魚介21品目、塩干魚介7品目、魚肉練製品4品目および他の魚介加工品5品目の合計である。
3) 毎月初旬に、2ヶ月前の統計が公表される。
4) については、2002年同月比との比較である。

(参考) 品目別の一世帯あたり支出金額

品目	単月の支出金額(円/月/世帯)			累月の支出金額(円/世帯)			品目	単月の支出金額(円/月/世帯)			累月の支出金額(円/世帯)		
	平成19年 2月	平成20年 2月	対前年 同月比	平成19年 1~2月	平成20年 1~2月	対前年 同月比		平成19年 2月	平成20年 2月	対前年 同月比	平成19年 1~2月	平成20年 1~2月	対前年 同月比
鮮魚	3,814	3,650	-4.3%	7,651	7,282	-8.1%	ほたて貝	113	139	23.0%	225	244	10.4%
まぐろ	514	471	-8.4%	1,021	943	-8.1%	他の貝	50	41	-18.0%	86	80	-4.8%
あじ	125	114	-8.8%	222	218	-5.2%	塩干魚介	1,229	1,275	3.7%	2,393	2,476	0.0%
いわし	86	64	-25.6%	135	100	-31.0%	塩さけ	148	158	6.8%	283	317	7.5%
かつお	93	77	-17.2%	153	129	-24.6%	たらこ	197	234	18.8%	433	450	4.7%
かれい	154	165	7.1%	309	302	-0.7%	しらす干し	112	113	0.9%	211	218	-4.0%
さけ	275	319	16.0%	537	589	10.7%	干しあじ	104	105	1.0%	191	201	-1.5%
さば	121	108	-10.7%	220	213	-15.5%	干しいわし	61	62	1.6%	99	104	-1.0%
さんま	46	49	6.5%	95	89	-2.2%	煮干し	45	33	-26.7%	74	67	-21.2%
たい	74	97	31.1%	198	191	19.4%	他の塩干魚介	561	570	1.6%	1,103	1,120	-1.0%
ぶり	347	351	1.2%	721	702	-3.2%	魚肉練製品	659	752	14.1%	1,388	1,456	6.2%
いか	231	233	0.9%	407	413	-4.6%	揚げかまぼこ	219	240	9.6%	471	470	6.8%
たこ	99	95	-4.0%	204	183	-7.6%	ちくわ	131	148	13.0%	259	284	8.8%
えび	265	243	-8.3%	506	476	-10.7%	かまぼこ	199	222	11.6%	418	422	-0.2%
かに	153	124	-19.0%	377	351	-20.6%	他の魚肉練製品	110	141	28.2%	241	279	13.0%
他の鮮魚	804	758	-5.7%	1,616	1,509	-8.9%	他の魚介加工品	725	733	1.1%	1,466	1,447	-3.5%
さしみ盛合わせ	426	382	-10.3%	933	874	-14.6%	かつお節・削り節	68	73	7.4%	129	146	-1.4%
貝類	404	478	18.3%	1,036	927	17.9%	魚介の漬物	201	203	1.0%	447	407	-7.3%
あさり	77	80	3.9%	156	137	5.4%	魚介のつくだ煮	80	74	-7.5%	164	150	-12.8%
しじみ	41	34	-17.1%	92	71	-15.5%	魚介の缶詰	164	180	9.8%	322	350	5.4%
かき	124	183	47.6%	478	395	47.9%	他の魚介加工品の その他	212	203	-4.2%	402	394	-3.9%

資料:総務省「家計調査報告」

本資料は、各々の出典に基づいて水産庁漁政部企画課で作成したものであり、本資料中における2007年合計値は速報値である。

次回(2008年3月版)の発行は、2008年5月中旬の予定であるが、出典の公表時期などにより前後することがある。

お問い合わせ先

水産庁 漁政部 企画課 動向分析班
担当 森田

電話:03-3502-8111(内線6578)

直通:03-6744-2344